

心身共にたくましく、自ら学ぶ、心豊かな子どもの育成



茅小だより 1月号

令和5年1月10日（火）

茅ヶ崎市立茅ヶ崎小学校
校長 吉野 利彦

回り道は決して無駄ではない

柔らかな日差しが降り注ぐ中、2023年がスタートいたしました。保護者や地域の皆様方におかれましては、穏やかな初春をご家族でお迎えのこととお喜び申し上げます。

2022年度も早いもので9か月が経過いたしました。これまで学校運営を進めてこられたのは、ひとえに、保護者や地域の皆様方の温かな支えがあったからこそです。この場をお借りして、心より御礼申し上げます。

さて、私は、4月からの9か月間を振り返りながら新年を迎えましたが、改めて考えたことがありましたので、少しお伝えさせていただきます。

これまで、子どもたちが、学習や行事等で一生懸命取り組む姿をたくさん見てきましたが、その一方で、自分の思うように事が運ばず、思い悩む姿も目にしました。社会に出ると、効率性が重視され、無駄を省くことが求められがちです。しかし、失敗も含めて一見無駄に思えることの中にも、次の成功につながる大きなヒントが潜んでいることも少なくないと思います。学習を例にとっても、教師がすべてをお膳立てしてしまったら、子どもの探究能力を育むことはできません。子どもが自分で試行錯誤するからこそ、それまで気付かなかったことに気付いたり、見えていなかったことが見えたりするようになり、問題を解決していく糸口を見出すことができるようになっていきます。子どもは大人の思いどおりには成長していきません。一人一人成長の仕方には、大きな違いがあります。あれこれ迷ったり悩んだりして、寄り道をしたり、回り道をしたりすることが必要な時期もあります。子どもたちが立ち止まったときに、私たち大人がどう手を差し伸べるかが大切だと思います。成功者として誰もが知る本田技研工業の創業者である本田宗一郎氏が、「私の現在が成功というなら、私の過去はみんな失敗が土台作りをしていることにある。」と仰っていました。

2023年も、一人一人の子どもたちのかけがえのない成長を願い続けながら、教職員が一丸となって教育活動の充実に努めてまいりますので、保護者や地域の皆様方のお力添えをどうぞよろしくお願い申し上げます。

◆お礼◆

学校評価アンケートでは、多くの保護者の皆様から貴重なご意見をいただき、心より感謝しております。いただいたご意見につきましては、全教職員で話し合い、来年度の学校運営に生かしてまいりますので、今後とも、温かなご支援とご協力をお願いいたします。

◆表彰のお知らせ◆

「第33回MOA美術館全国児童作品展」において、3年組の■■■■さんが、「絵画の部」で見事、銅賞に輝きました。おめでとうございます。

1月7日（土）から2月15日（水）まで、MOA美術館の円形ホールに、作品が展示されています。